|  |  |
| --- | --- |
| 国立赤城青少年交流の家  ＦＡＸ：０２７-２８９-７２２６ | 登山実施届  太枠内のご記入と該当項目に〇をお願いします。  **ご記入後、事前にFAXにて交流の家にご提出ください。** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | | 記入日 | ２０　　年　　　月　　　日（　　） |
| 団体名（略可） |  | 実施日 | ２０　　年　　　月　　　日（　　） |
| 引率代表者名 |  | 活動時間 | ：　　　　～　　　　： |
| 当日の連絡先 |  | 講師 | 講師がつく場合は、講師名をお書きください |
| 参加者数 | 男子　　　　　　名・女子　　　　　　名　※「利用者名簿」で不参加者をチェック | | |
| コース | Ａ　鍋割山　（記入例：鍋割山登山口→鍋割山山頂→荒山高原→ひめゆり駐車場）  Ｂ　地蔵岳　（記入例：新坂平→地蔵岳山頂→八丁峠・小沼）  Ｃ　黒檜山　（記入例：黒檜山登山口→黒檜山山頂→駒ヶ岳→赤城大洞）  Ｄ　その他　（記入例：小沼→長七郎岳→鳥居峠） | | |
| 緊急車両 | 登山口・下山口付近に、緊急車両を配備されていますか？　（　　有　　・　　無　　） | | |
| 移動手段 | 【登山口まで】の移動手段・・・（　徒歩・大型バス・中型バス・自家用車　）  【下山口から】の移動手段・・・（　徒歩・大型バス・中型バス・自家用車　） | | |
| 上記コースに  ついて | 上記コースについて、下見はされていますか？（　　有　　・　　無　　）  ・有の場合は、いつ下見されたかお書きください。（　　　　年　　　　月　　　　日）  ・無の場合は、下見をされるか、登山講師を依頼されることをおすすめします。 | | |
| 荒天時の  プログラム | 荒天時のプログラムをお書きください。 | | |

１／２

当日、打ち合わせ交流の家職員名：

１．提出書類

□登山届に加えて、**入所後に**「**登山者名簿**（決まった書式はありません）」を提出してください。

※「登山者名簿」は「利用者名簿（宿泊者名簿も含む）」に不参加者名に印をつける等、加筆したものでも構いません。

２．登山直前の天候

　□　当日の天気予報・登山道状況・交通状況などを確認してください。

　　国立赤城青少年交流の家　ＴＥＬ：０２７‐２８９‐７２２４

　　　赤城山ビジターセンター　ＴＥＬ：０２７‐２８７‐８４０２

３．借用備品

以下の備品を希望する場合は、該当項目にチェックをつけて、数量をお書きください

　□　熊鈴（数量：　　　　）　□トランシーバー（数量：　　　　）　□無線機（１団体につき１つ）

　　※熊鈴の数の目安は、列の先頭・中央・一番後ろに１つずつです。

　　※トランシーバーの在庫は８台です。１台につき単三電池３本ご用意していただきます。（予約不可）

　　※無線機は、鍋割山コースのみ、お貸しいたします。

４．安全

以下の項目を確認していただき、チェックをつけてください。

□　私たちは（引率者）、事前の下見をしました。

□　私たちは、適切な「服装」と「持ち物」の準備をしました。

□　私たちは、体調の不調者はおりません。

　□　私たちは、登山中、雷鳴が聞こえたら、ただちに活動を中止します。

　□　私たちは、道迷いを防ぐため、登山者の先頭と一番後ろは、山行ルートを知っている者を配置します。

　□　私たちは、野生動物との接触と防ぐため、熊鈴を持参します。

　□　私たちは、登山中は、帽子・手袋・長ズボン・長そでの着用をします。

　□　私たちは、無事に全員が下山するまで注意します。

５．職員の説明

　「国立赤城青少年交流の家」から山へ向かう場合には、出発前に当施設職員による説明があります。

**※とっていいのは写真だけ**

**残していいのは想い出だけ**

**マナー良く、安全に、楽しく登山してきてください。**

２／２